

今週の

いきもの広場

① アオドウガネ



雨の日に葉先で休んでいました。園内でも普通に見かけるコガネムシの仲間です。

② ナナフシモドキ



今年生まれの幼虫が育ってきました。枝や葉についてじっとしています。

③ オオスカシバの幼虫



尾の1本の角がスズメガのなかまの特徴です。クチナシの木についています。まもなくサナギになります。

④ アカボシゴマダラの幼虫



エノキの木についています。関東地方のものは外来生物の可能性が高いといわれています。

⑥ カマキリの幼虫



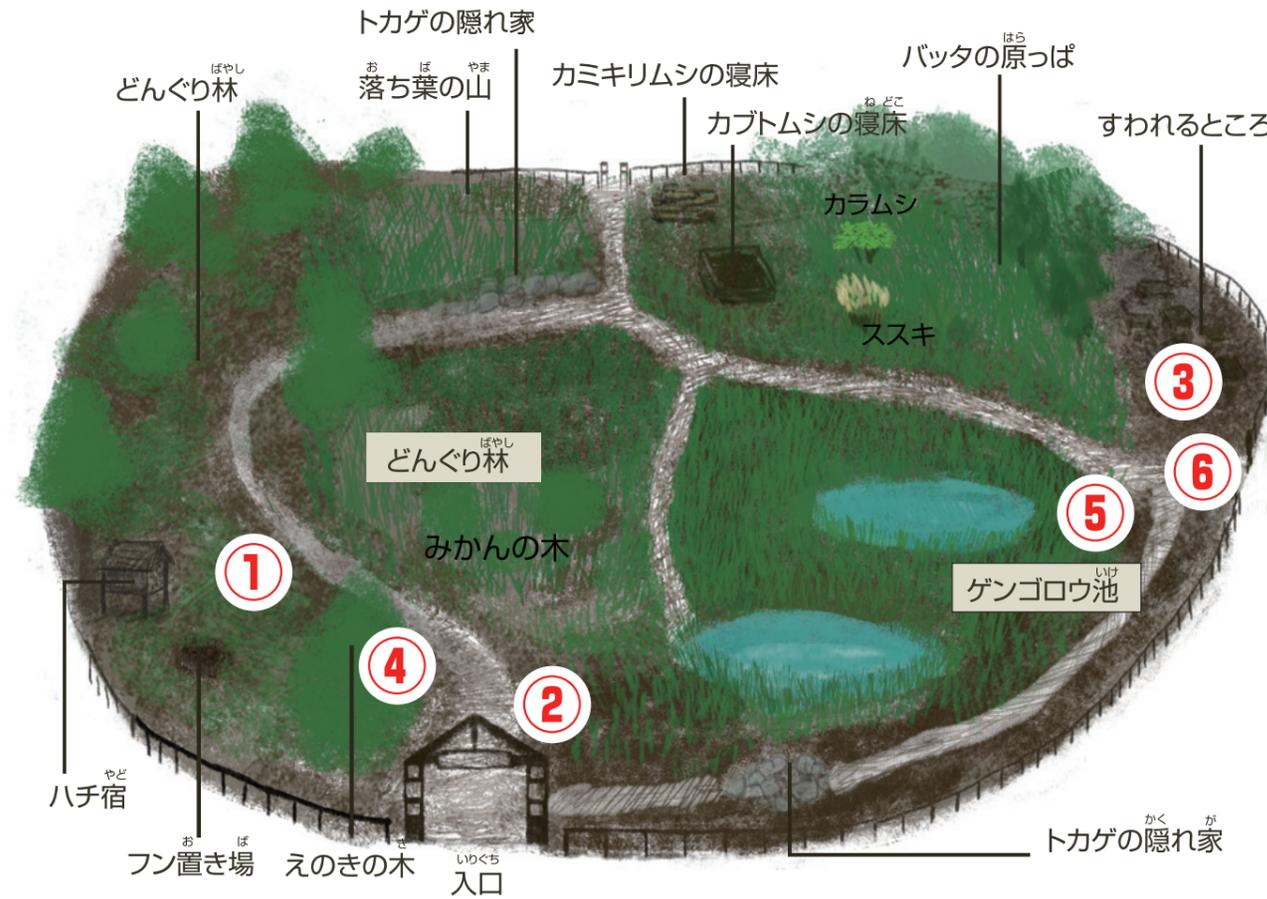
脱皮を数回くり返して大きくなります。成虫とよく似ていますが、幼虫には、はねがありません。

⑤ トウキョウヒメハンミョウ



はねの先に小さな白い紋がある小型のハンミョウです。小さい昆虫を捕らえて食べます。

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。最近のいきもの広場では甲虫類、幼虫やカタツムリなどが多く見られるようになってきました。



カブトムシの幼虫はさわれません。

今年もカブトムシの幼虫が姿を見せてくれていますが、そろそろ蛹になるための大事な時期です。さわってしまうと、うまく蛹になれません。そのため土は、ほりかえさないで見守ってあげてください。

